

吉野熊野国立公園 千里の浜園地

変更

区域面積9.0ha→9.5ha

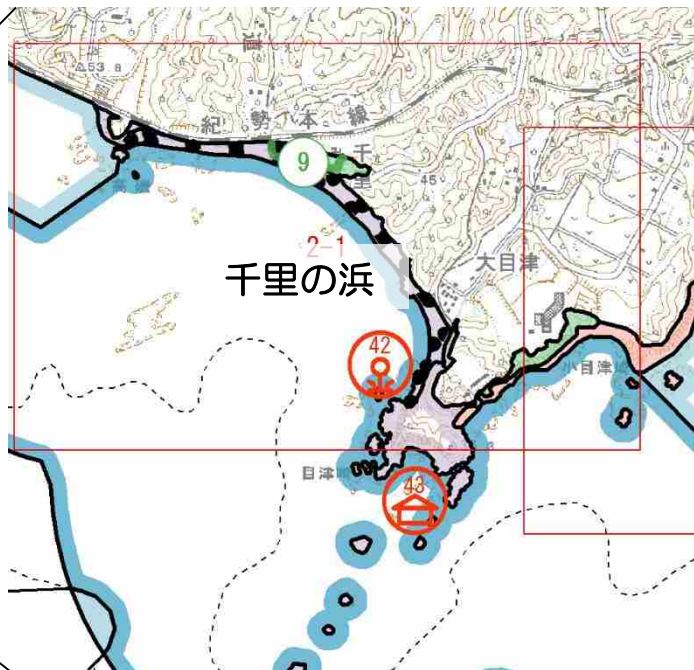
執行予定者：みなべ町

第1種特別地域、第2種特別地域、第3種特別地域（国有地、町有地、民有地）

●位置図



●公園計画図



千里の浜



アカウミガメのふ化

○千里の浜は和歌山県みなべ町高磯から目津半島の間、延長約1.5km幅約100mの美しい砂浜海岸が続いている。

○本事業地周辺はアカウミガメの本州最大の産卵地として県の天然記念物に指定され、産卵の観察なども行われている。



既存の園地の決定区域に休憩所部分北側を追加したもの。

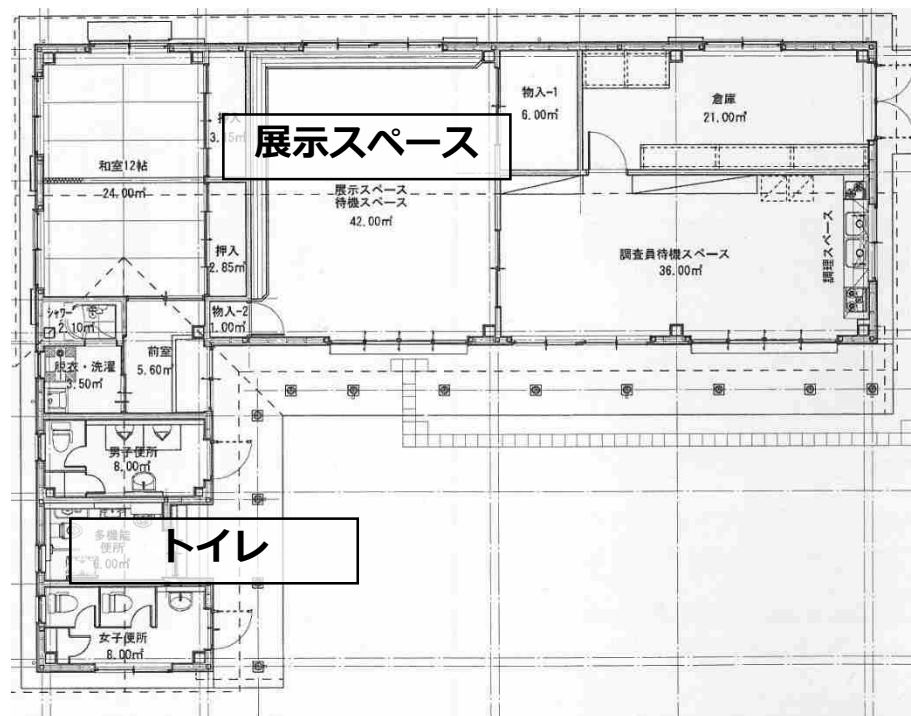
- 海岸散策やアカウミガメの産卵等に係る環境学習の場として利用される予定の休憩所や公衆便所が所在する区域について追加する。
- 該当施設を事業として把握することで快適な利用の増進及び自然保護思想の普及啓発が図られる。

既存施設の把握に伴う区域の変更

- 地元自治会所有の民家をウミガメ研究者や地域のボランティア等が、研究や産卵期の利用ルールの普及啓発時などに、活動拠点施設として利用してきたが、老朽化によりみなべ町によって再整備し、展示スペースやトイレが新たに設けられた（平成29年度整備）。
- 再整備された施設は、研究者やボランティアによる産卵調査のための拠点としての既存の機能に加え、観察ルールをレクチャーするための機能を持った休憩所となる。
- 本地域では、従来からアカウミガメの産卵観察による利用が行われており、研究者や地域のボランティア等により、利用者へ観察ルールの周知を行ってきたところであるが、アカウミガメの観察者は増加傾向にあるため、本施設の重要性は高い。



外 観



自然環境への影響

- ・ 既存施設ではウミガメの研究の活動拠点施設としていたが、建て替えるに伴い、展示スペースや公衆トイレを追加し公園事業として見合う計画であるため公園事業化することを想定。
- ・ 事業執行の見込みがある既存施設が設置されている区域を事業区域としており林地を切り開くような新たな造成するものではない。

施設の利活用について

- ・ 千里の浜は本州最大のアカウミガメの産卵地として知られており、近年は、産卵の観察に一晩で100人を越す観察の申し込みがある場合もある。
- ・ ウミガメの観察には、みなべ町に観察の申請が必要であり、観察人数の制限や観察ルールなどの決めて行っている。
- ・ 現地では、地元ボランティアやNPO等が該当施設を拠点に保護・調査活動を行っているが、その傍らで、観察者に対して観察ガイドを実施し、適正な利用を図っている。
- ・ 今回の公園事業化により、利用者への便宜の他、展示スペースなどでウミガメ観察に対してルールの周知や教化も行う事ができることから、適正な公園利用の推進が期待できる。

大山隠岐国立公園

しゃくのえ みたべせん どうろ

赤江三度線道路（歩道）

決定

路線距離：4.5km

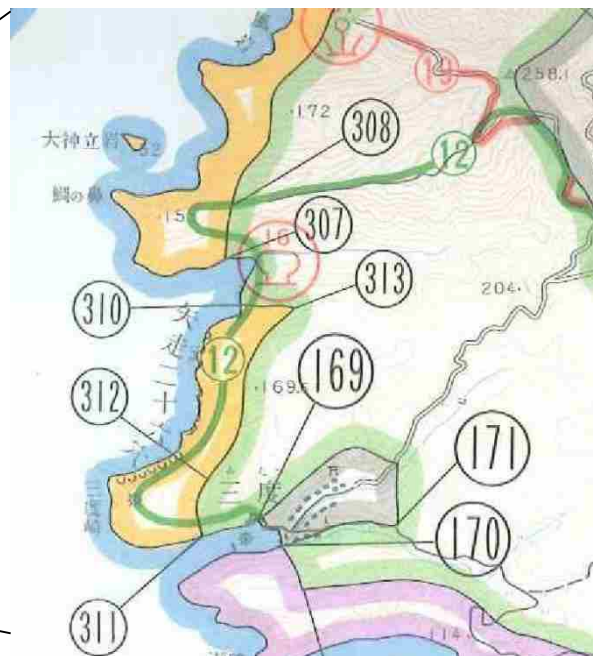
執行者（予定者）：西ノ島町

特別保護地区、第3種特別地域（私有地）

●位置図

●公園計画図

島根県
隠岐郡



海蝕崖上の放牧地



特別保護地区の海蝕崖

- 大山隠岐国立公園を代表する景観である隠岐国賀海岸沿いに位置している。
- 標高150～200mの程度の海蝕崖上に広がる放牧地。
- 特別保護地区に指定されている海蝕崖や奇岩を見ることができる。
- 周辺では、海蝕景観の探勝や、ダイビング、シーカヤック、海釣りなどの利用がある。

赤江三度線道路（歩道）決定区域図



事業規模

路線距離： 4.5 km

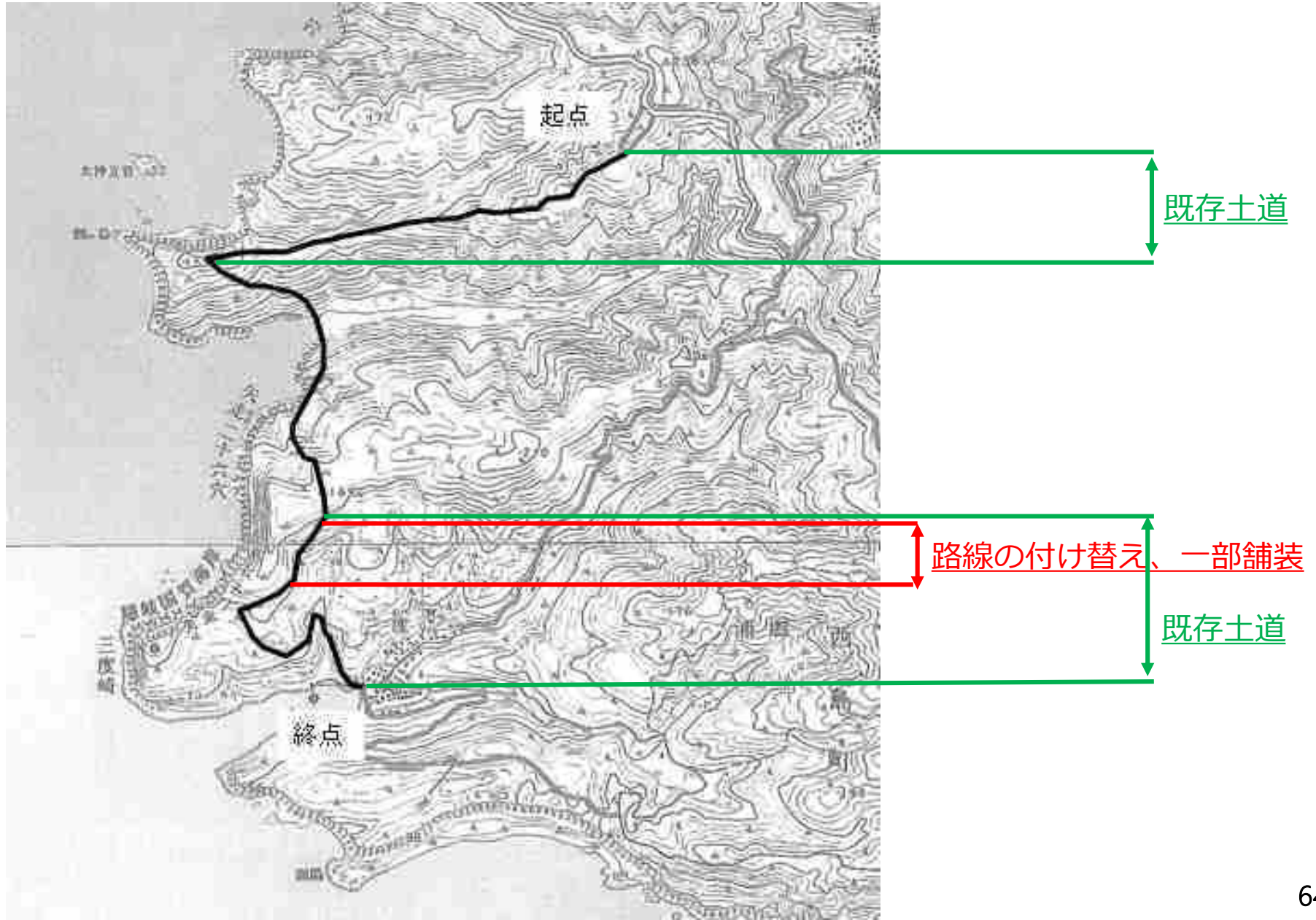


①鯛の鼻から見た大神立岩



②南方に知夫里島を望む

- 平成25年の世界ジオパークの認定を機に、西ノ島町における外国人観光客入込数は伸びている（平成25年：約150人→平成27年：約470人）。
- 特に、トレッキング等のアクティビティを好む欧米からの来訪者が増えており、トレッキングコースの整備が望まれている。
- 車でアクセスできる起点及び終点の間を決定区間とする。



既存施設の把握（土道）、一部区間の改良

執行予定者：西ノ島町

- 一部区間には放牧地管理用の土道が整備されている。
- 勾配が急で滑りやすく、危険な箇所について、路線の付け替えや舗装を行う。



既存の土道



既存の橋



勾配が急で危険な箇所

自然環境への影響

- 既存施設は必要最小限の整備にとどめられている。
- 一部区間の付け替えを行うが、周辺に他の公園利用施設はなく、また、類似の草原環境が広がっているため、地形改変を最小限にとどめる配慮がなされれば、風致・景観上の支障及び動植物への影響は最小限であると考えられる。

阿蘇くじゅう国立公園 志高湖線道路（車道）

決定

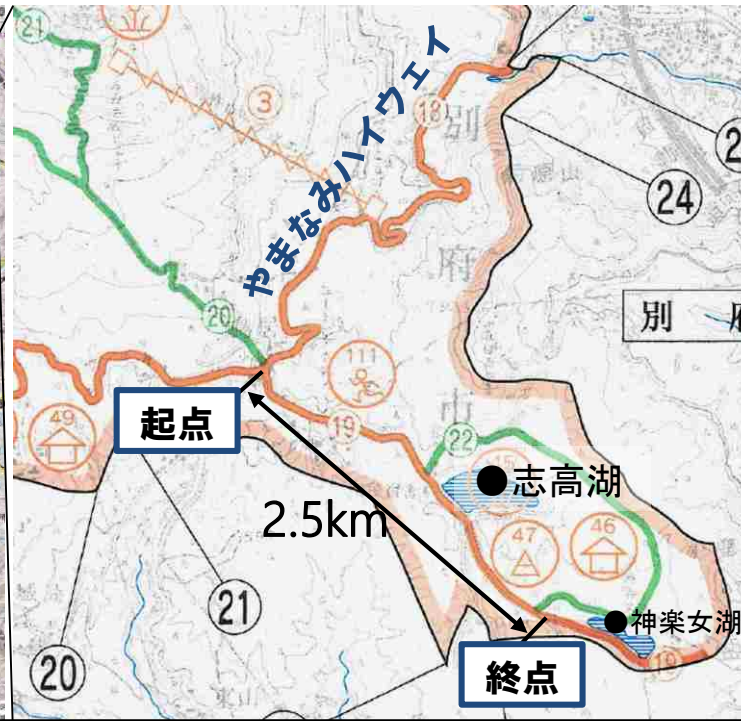
路線距離：2.5km
有効幅員：6.5m
執行者（予定者）：別府市

第2種特別地域（公有地（別府市・市道敷））

●位置図



●公園計画図



志高湖線道路（車道）



志高湖園地

○志高湖の利用者は年間約17～18万人。近年はアジア諸国を中心とする訪日外国人利用者も伸びている。
○阿蘇くじゅう国立公園の基幹道路である別府阿蘇線道路（車道）（通称「やまなみハイウェイ」）と利用拠点である志高湖をつなぐ市道。



事業規模

路線距離：2.5km

有効幅員：6.5m



志高湖線道路（車道）



神楽女湖

○志高湖の利用者は年間約17～18万人。近年はアジア諸国を中心とする訪日外国人利用者も伸びている。



一部線形改良・歩道の整備

- 道路構造令に合致した道路線形に変更させることで適正な利用を図ると共に、歩道を整備し、徒歩による利用者に対応。

既存施設の把握（車道）

- 公園利用に必要な車道が整備されている。



既存車道

自然環境への影響

○車道の改良整備に伴いクヌギやヤマザクラを伐採予定であるが、特に保護の必要な希少種等は含まれていない。

○整備に伴い発生する法面は、風致景觀に支障の少ない工法を選定して保護対策を実施し、周辺植生による緑化を図ることで、風致に与える影響を最小限にとどめる。

瀬戸内海国立公園

かかぢ おかわち せん どうろ

香々地小河内線道路（車道）

決定

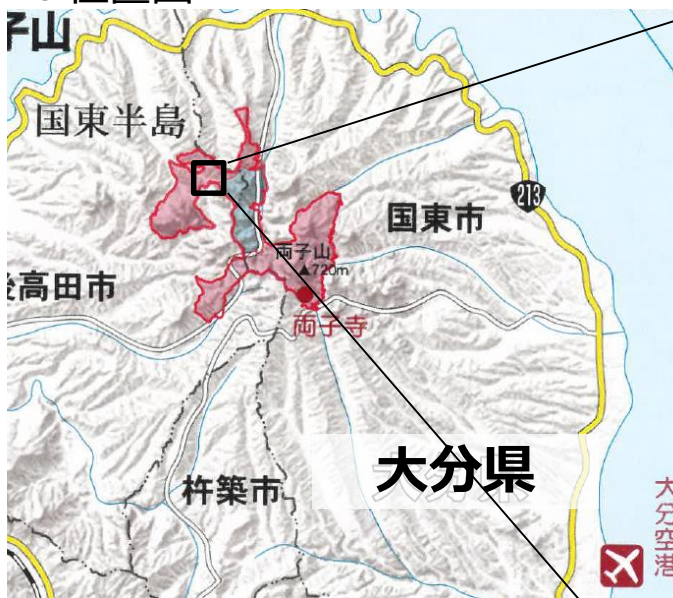
路線距離：0.6km

有効幅員：5.0m

執行者（予定者）：大分県

第2種特別地域（公有地（大分県・県道敷））

●位置図



●公園計画図



香々地小河内線道路(車道)



夷谷の奇峰の展望

○事業地周辺の主な利用形態は、夷谷の奇峰の展望、夷谷温泉等がある。
近年は国東半島全体として奇岩峰を望みながらのロングトレイルの利用が多い。

香々地小河内線道路（車道）決定区域図



事業規模

路線距離：0.6km

有効幅員：5.0m



現行の道路は、道幅が狭く待避所がないため、利用者の通行に支障が生じている。



周辺には、夷谷温泉やロングトレイルの入口があり、当該道路を通過する利用者は多い。

○近隣には夷谷温泉や奇岩峰を望む展望所があり、本車道が利用されている。

○道路構造令に合致した待避所を整備することで適正な利用を図る。

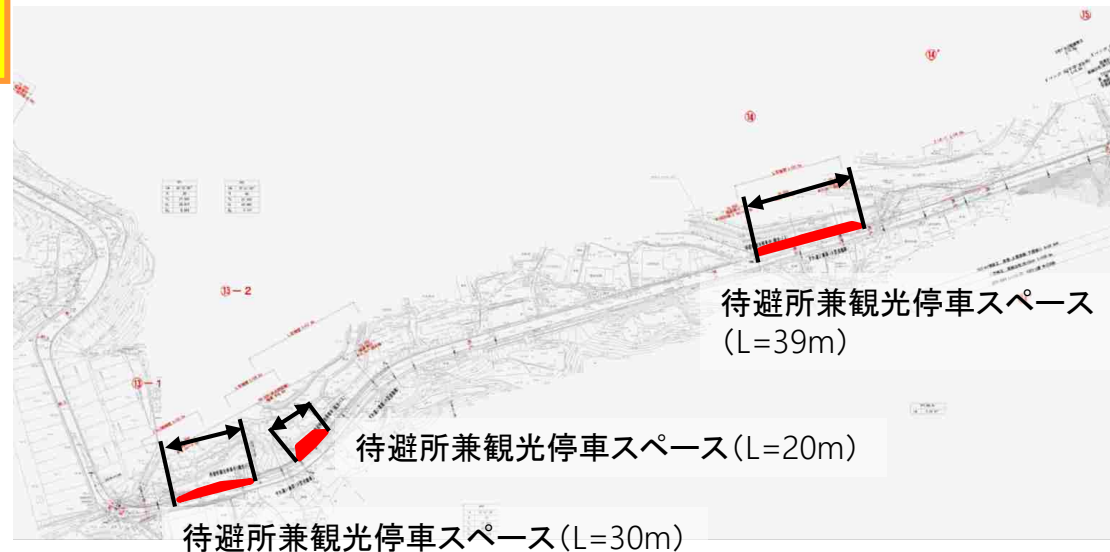
既存施設の把握（車道）



- 公園を利用するために必要な車道が整備されている。

待避所の整備

- 道路構造令に合致した待避所兼観光停車スペースを整備することで適正な利用を図る。



自然環境への影響

○谷側にL型擁壁等の構造物が設置される計画であるが、周辺は民家が建ち並んでいることに加えて、表面を粗面処理することで風致に支障の少ない構造物とする。

○支障木としてサクラ等の樹木の伐採が想定されるが、必要最小限とすることに加えて、保護の必要な希少種等は含まれておらず、自然環境への影響は小さい。

霧島錦江湾国立公園

鰻 駐 車 場

決定

区域面積：0.5ha

執行者（予定者）：指宿市

第2種特別地域（公有地（指宿市））

※鰻池は満喫プロジェクトのビューポイント

●位置図

●公園計画図



指宿・佐多地域



鰻池



鰻駐車場(計画地)

○鰻池は池田湖から東に約3kmの地点にあり、事業計画地は鰻池線道路（車道）事業沿いに位置する。

○事業計画地周辺の利用形態は、鰻温泉の湯治や池畔での自然散策である。



事業規模 区域面積 : 0.5ha

- 鰻温泉の利用者は年間約3万人ほどである。
- 温泉街は駐車場が少なく、また大型の観光バスを駐車できる場所がないことから、温泉街の入口である事業予定地に駐車場と公衆トイレを整備する計画である。
- 鰻池は、満喫プロジェクトのビューポイントであり、今後県や市により滞在プログラム開発や拠点施設の整備が行われる予定である。
- 温泉利用や散策利用の増加が見込まれることから駐車場の整備は必要である。

駐車場・公衆トイレの整備（新設）

● 公衆トイレ



整備イメージ

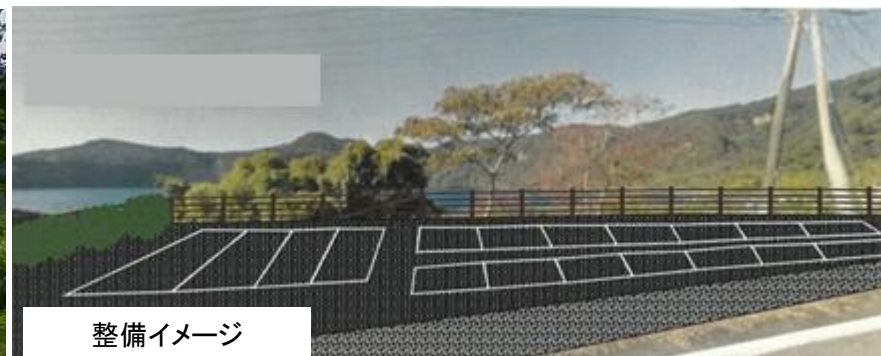


整備イメージ

● 駐車場



事業予定地



整備イメージ

自然環境への影響

- 事業予定地は耕作放棄地で、現在は樹木の少ない草地となっている。
- 整備に係る支障木の伐採は、約5本程度であり、周囲の歩道や湖岸からは望見されないようレイアウトが配慮されている。
- 伐採する樹木に希少種等は含まれておらず、自然環境への影響は小さい。
- 公衆トイレの建替は、風致に配慮した形状や色彩とし、汚水は浄化槽で処理した後に放流し、河川や湖沼の水質に影響を与えない計画とする。

奄美群島国立公園

あぜ かいがん えんち

畦海岸園地

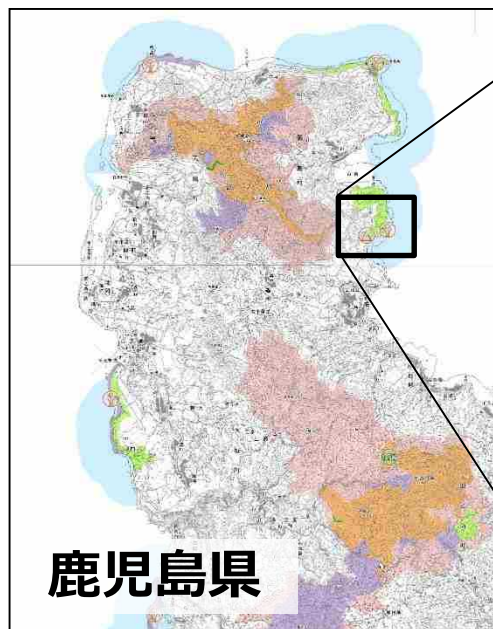
決定

区域面積：4.0ha

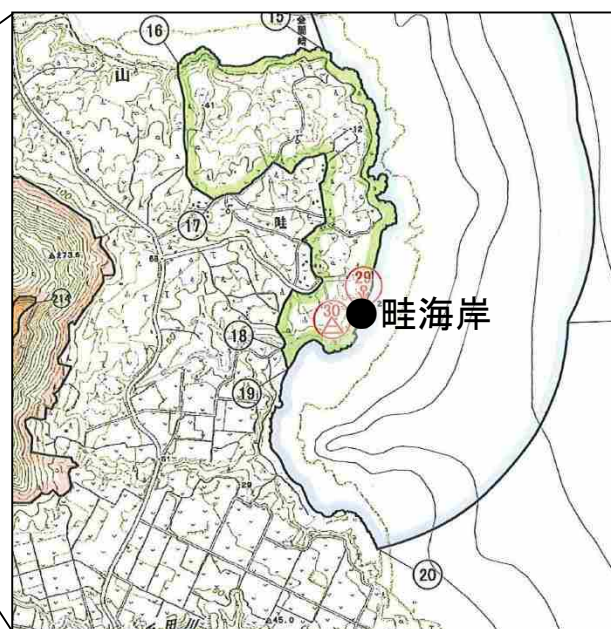
執行者（予定者）：徳之島町
環境省

第3種特別地域（私有地）

●位置図

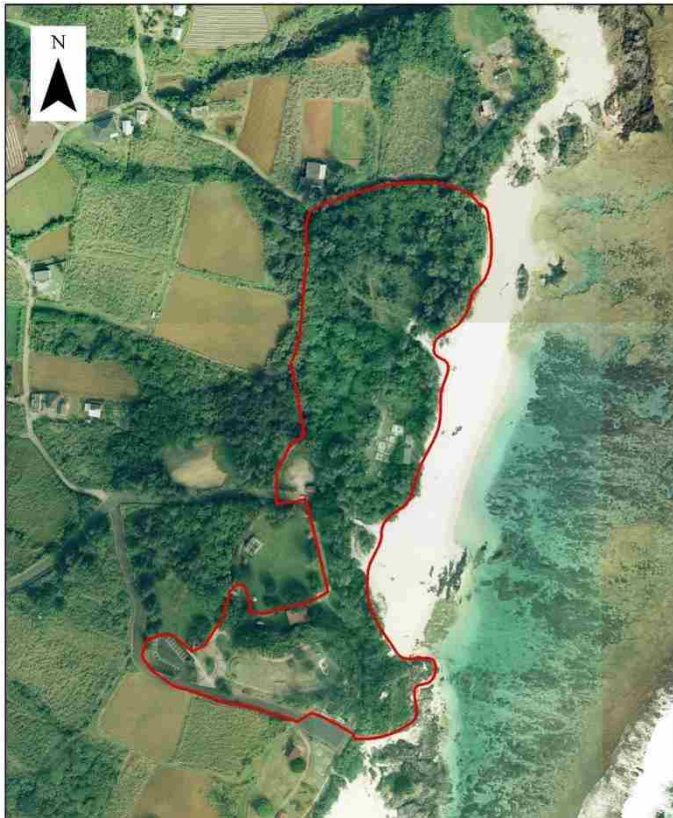


●公園計画図



- サンゴ礁の砂浜からなる1.5km程度の海岸で、美しい海浜と周囲に広がる礁池の景観が眺望できる。
- 島内でも屈指の美しい海浜として有名であり、主な利用形態は海水浴、海岸の散策である。
- 平成28年中の利用者数は51,000人（徳之島町調べ）であるが、来年度の徳之島空港の就航便拡充を受けて利用者は増加が予想される。

畦海岸園地決定区域図



事業規模

区域面積：4.0ha



遊歩道

○本国立公園指定前から、徳之島町によって、駐車場、園路、トイレ等が整備されている範囲を決定するもの。

既存施設の把握（駐車場、トイレ等）

執行者：徳之島町
環境省

- 徳之島町によって駐車場、トイレ等が整備されている



駐車場



トイレ



園路



展望台

自然環境への影響

既に整備されている施設を把握するものであり、新たな工事は行われないため、周囲の自然環境に与える影響はない。

奄美群島国立公園

あぜ かいがん やえいじょう

畦海岸野営場

決定

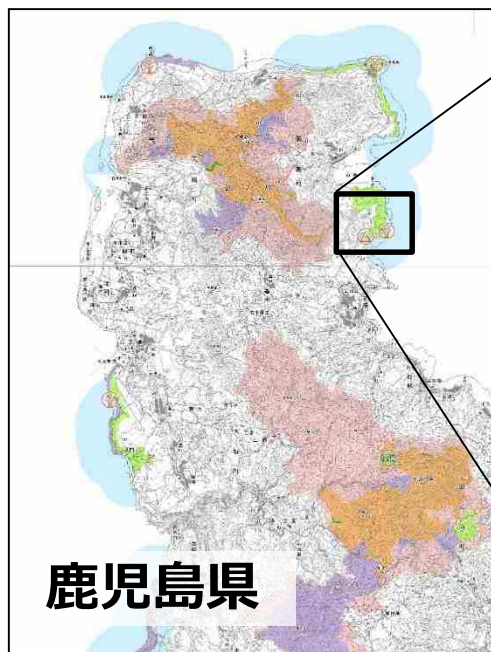
区域面積：0.8ha

執行者（予定者）：徳之島町

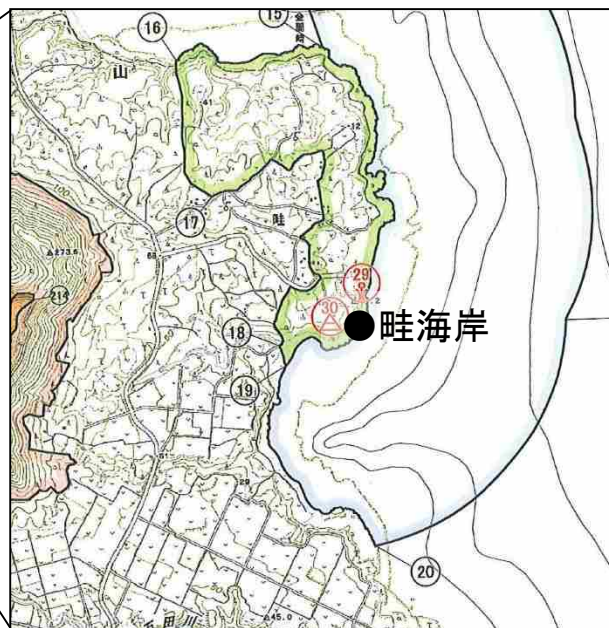
最大宿泊者数：100人/日

第3種特別地域（私有地）

●位置図



●公園計画図



○サンゴ礁の砂浜からなる1.5km程度の海岸で、美しい海浜と周囲に広がる礁池の景観が眺望できる。

○主な利用形態は海水浴、海岸の散策

○平成28年中の利用者数は51,000人（徳之島町調べ）であるが、来年度の徳之島空港の就航便拡充を受けて利用者は増加が予想される。

畦海岸野営場決定区域



事業規模

最大宿泊者数：100人／日

区域面積：0.8ha



畦海岸野営場

○本国立公園指定前から、徳之島町によって、駐車場、炊事棟、野外ステージ等が整備されている範囲を決定するもの。

既存施設の把握（管理棟、炊事棟等）

執行者：徳之島町

- 管理棟、炊事場、駐車場等が整備されている。



管理棟



炊事棟



駐車場



トイレ



野外ステージ

自然環境への影響

既に整備されている施設を把握するものであり、新たな工事は行われないため、周囲の自然環境に与える影響はない。

奄美群島国立公園 いん じょうふた えんち 犬の門蓋園地

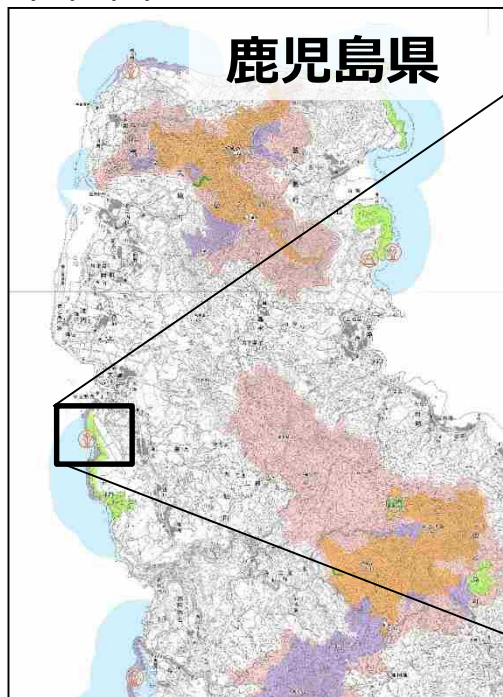
決定

区域面積：1.0ha

執行者（予定者）：天城町
環境省

第1種特別地域（公有地（天城町））

●位置図



●公園計画図



展望台からの景観



奇岩（メガネ岩）

- 隆起サンゴ礁からなる断崖上にあり、徳之島を代表する海食崖と奇岩など特徴的な景観を有する。
- 周囲をアダンが取り囲んでおり、岩場にはイソマツ（VU）、モクビャクコウ（VU）、ハマトラノオ（VU）等の海岸植生が広がる。

犬の門蓋園地決定区域図



事業規模

区域面積：1.0ha



- 平成28年入込者数は約4千人（観光バス利用者のみ把握）で、ツアー参加者でない個人利用者も数多く利用しており、島内有数の観光地となっている。
- 海食崖地形の探勝、海岸遊歩道の散策、冬季のホエールウォッチング等に利用されている。
- 平成30年度に徳之島空港の就航便が増便され、空港から比較的容易にアクセスできることから、利用者の増加が予想される

既存施設の把握（駐車場、展望台、園路等） 執行者：天城町、環境省

- 天城町により駐車場、展望台、園路等が整備されている



駐車場



展望台



トイレ



園路



標識

自然環境への影響

既に整備されている施設を把握するものであり、新たな工事は行われないため、周囲の自然環境に与える影響はない。

奄美群島国立公園

いぬ たつぷ みさき えんち

犬田布岬園地

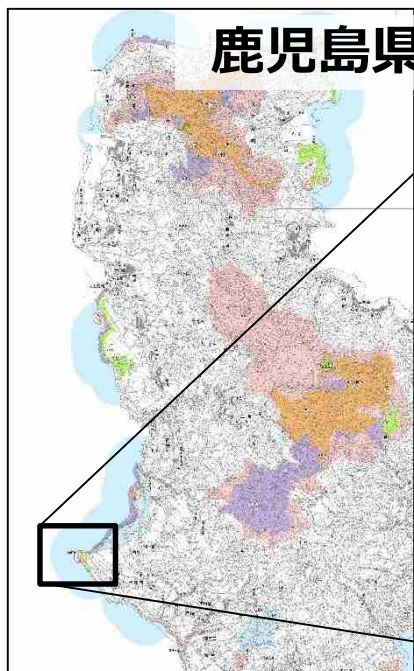
決定

区域面積：11.5ha

執行者（予定者）：伊仙町
環境省

第3種特別地域（公有地（伊仙町））

●位置図



●公園計画図



海食崖

- 隆起サンゴ礁からなる高さ100m程の岬上であり、徳之島の最西端に位置する。
- 奄美十景の一つとして有名であり、徳之島の主要な観光地の一つである。
- 海食崖地形の探勝、海岸遊歩道の散策、冬季のホエールウォッチング等に利用されている。

犬田布岬園地決定区域図



事業規模

区域面積：11.5ha



○本国立公園指定前から、伊仙町によって、駐車場、公衆便所、展望所等が整備されている範囲を決定するもの。

既存施設の把握（駐車場、トイレ、標識等）

執行者：伊仙町、環境省

- 駐車場、トイレ、展望台、園路等が整備されている。



駐車場(伊仙町)



トイレ(伊仙町)



園路(伊仙町)



展望台(伊仙町)

自然環境への影響

既に整備されている駐車場等を把握するものであり、新たな工事は行われなため、周囲の自然環境に与える影響はない。

奄美群島国立公園

おきどまり かいがん やえいじょう

沖泊海岸野営場

決定

区域面積：1.2ha

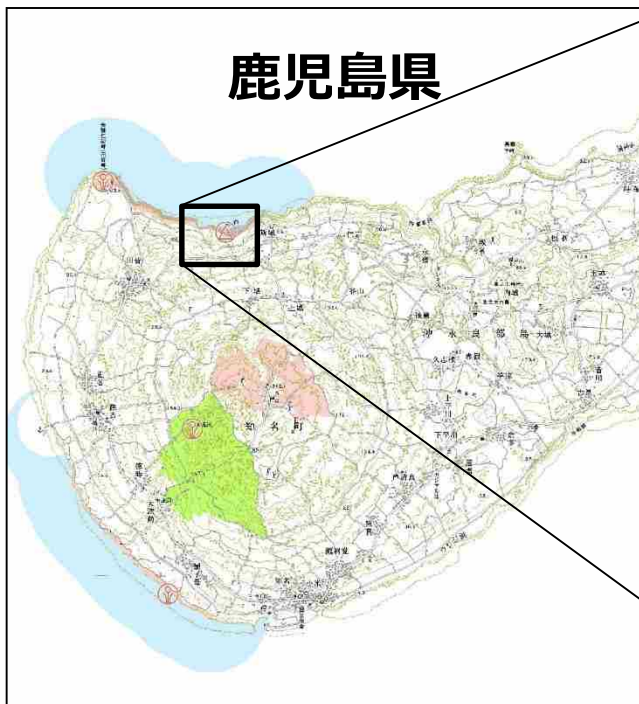
執行者（予定者）：知名町

最大宿泊者数：100人/日

第1種特別地域（公有地（知名町））

●位置図

●公園計画図



○海岸崖下の砂浜、植生、礁湖があり、周辺の田皆岬園地の断崖景観を含め一帯が沖永良部島随一の景勝地となっている。

沖泊海岸野営場決定区域図



事業規模 最大宿泊者数：100人/日
区域面積：1.2ha



野営場

- 海水浴や礁池内での自然観察等を楽しむ利用者のための施設として、知名町により炊事棟、休憩所等が整備されている範囲を決定するもの。
- 平成28年の利用者は約7,200人、将来的にはゆるやかに増加すると想定される。

既存施設の把握（炊事棟、トイレ等）

執行者：知名町

- 炊事棟、トイレ、休憩所等が整備されている。



炊事棟



トイレ



休憩所

自然環境への影響

既に整備されている施設を把握するものであり、新たな工事は行われないため、周囲の自然環境に与える影響はない。